

遠望  
熟慮

山梨のため、地域の皆様のために…  
“豊かな暮らし”の実現に力を注ぎます!



豊積橋南交差点 改良へ

朝夕の通勤時間帯などで渋滞が問題となっていた豊積橋南交差点の改良工事が計画され、豊積橋側から甲府南インター方面への左折レーンが新設される。令和4年度以降着工予定。



“国内最大手”が建設した物流拠点

国内最大手でケーヨーデイツーやくろがねやを運営するDCMホールディングスの物流拠点が浅利に建設された。同社の拠点では国内最大規模という。



念願の浅利川堤防強化工事

地域から水害の不安の声が上がっていた浅利川で、堤防強化の工事が順調に進んでいる。住民の念願であり、県への働きかけが功を奏して良かった。今後も推移を見守っていきたい。



県内最大級の物流拠点

成島に整備している「山梨中央ロジパーク」の工事現場。富岳通運を中心とした事業者が建設し、完成すれば県内最大級の物流拠点となる。数百人規模の新規雇用が創出される。



地域生活向上や  
安心安全な  
街づくりに  
取り組んでいます!!

実績



成島交番



三村小学校北交差点歩道橋



西花輪交差点の右折レーン



山梨大附属病院入口交差点  
右折レーン



東花輪駅南の歩道



浅利、高部地区の農道の溝渠



浅原橋架替



豊積橋北詰

がんばろう山梨!!

Toshiro  
河西敏郎  
Kasai  
県政報告

Vol.18

チャレンジ  
挑戦

首相と面会

昨年11月、自民党本部で岸田文雄首相と面会する機会をいただいた。山梨の産業発展や教育福祉など様々な面で要望を伝えた。

過去には菅義偉元首相(平成29年3月)や小泉純一郎元首相とも面会し、山梨の発展のために要望活動を続けている。



ワクチン接種向上とアフターコロナ見据えた振興策

所属する委員会など(令和3年度)

- 議会運営委員会
- 予算特別委員会
- 農政産業観光委員会
- 山梨活性化促進県議会議員連盟農林業部会
- 中央リニア新幹線建設促進山梨県議会議員連盟 研究委員会
- 県有地の貸付に関する調査及び検証特別委員会
- がん対策推進議員連盟

幸せ色の山梨県・中央市に…



市民をはじめ県民の皆様におかれましては、日頃より私の政治活動に深いご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。改めて感謝申し上げます。

日本でもコロナ感染が拡大し、なかなか収束の糸口をつかめない状況が続いています。まずはコロナへの対抗手段としてワクチンの追加接種がスピーディーに進み、接種率が向上するよう関係団体へ働きかけているところであります。加えて、コロナ禍で難しい経営を強いられている中小零細企業の方々をバックアップするよう県や国へ要請しています。

また、男女共同参画事業の推進、ウィズコロナ・アフターコロナ社会に向けた地域振興策、果樹産地の競争力強化に向けた基盤整備の推進、自然災害を防ぐ治水対策、さらには介護待機者ゼロ社会の実現、児童虐待、いじめ・不登校問題などさまざまな課題に取り組んでおります。

リニア実現へ尽力

中でもリニア中央新幹線の開業には大きな期待が寄せられています。静岡工区問題の解消、品川一甲府間の先行開業など、早期に計画が推進するよう力を注いでいきます。子供や孫たちに「お父さん、おじいちゃんたちは素晴らしいものを残してくれた」と言われるように、

環境に配慮した地域の活性化策を打ち出していかなければなりません。リニア環境未来都市の整備を含め、このビックプロジェクトを最大限活用できるようにするのが、私が大きな政策テーマです。

一方、緊迫するウクライナ情勢、一向に解決に向かわない北朝鮮問題など、世界で日本を取り巻く環境が激動化する可能性もあります。さらに、AI(人工知能)、IoT(モノのインターネット)社会が進む中で、どう地域の皆様が安全で安心して豊かな生活を実現できるかを念頭に、日々行動してまいります。

これからも皆様のお知恵をお借りしながら、地域の諸課題解消に向けて全力投球してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

皆様のご健勝をお祈り申し上げます。





## 令和3年度 12月定例会

## 代表質問 要旨

## 1 やまなしグリーンパス実証事業について

**問** 県ではこのグリーンパス実証事業の成果をどのように広めるのか。

**知事答弁** 実施した宴会の実証事業では感染連鎖は確認されていない。感染状況が落ちついた状況のままであれば、グリーンパスを活用した基準緩和を県全体へ適用し、地域経済の回復を推進したい。

## 2 第五次山梨県男女共同参画計画の策定について

**問** 現状を踏まえどのような考え方で計画を策定するのか。

**知事答弁** 男女共同参画推進センターを中心に据え、その拠点機能強化と地域で男女共同参画に取り組んでいる諸団体と緊密に連携し推進を図りたい。

## 3 リニア中央新幹線の開業に向けた取り組みについて

**問** 現在の用地取得及び工事の進捗状況と、静岡工区について県の認識は。また、開業効果を波及させるためにどのような道路整備に取り組むのか。

**知事答弁** 用地取得は10月末現在、全体の六割強の地権者と契約を済ませており工事は基礎工事に着手するなど本県においては順調に進捗している。静岡工区は課題が早期に解決されるよう動向を注視している。

新山梨環状道路が各道路を繋ぎ、開業効果を波及させる大きな役割を果たすことから、西関東連絡道路までの開通を目指して整備を進めている。

## 4 介護待機者ゼロ社会の実現について

**問** 高齢者のさらなる増加が見込まれるが、どのように取り組んでいくのか。

**知事答弁** 令和5年度末までに、地域密着型特別養護老人ホームの整備174床、ショートステイへの転換147床、特定施設入居者生活介護の指定116床により、合計437床を整備する。

## 5 児童虐待防止対策について

**問** 深刻化する事案が増加する今、対策を強化していく必要があるか県の所見は。

**知事答弁** 児童相談所の職員増員や専門的な支援を行う支援拠点を全市町村へ設置する。また、深刻な事案を防止するために警察との連携



強化を引き続き図っていく。

## 6 ウィズコロナ・ポストコロナ社会における森林活用ビジネスの創出・推進について

**問** 豊かな森林資源を活用して地域振興につなげていくべきと考えるが県の取り組みは。

**知事答弁** 森林空間を活用した着地型観光が展開されるよう、集客施設と連携し山菜の収穫体験などを楽しめるモデル林の整備を進めている。また、民間の力を用いて産業を創出していくため、有望なビジネスアイデアを募り、これを支援するための事業を創設した。

## 7 新型コロナワクチン接種の状況及び追加接種の見通しについて

**問** 現在の接種状況と接種率向上にどのように取り組むのか県の所見は。

**知事答弁** 接種率は高齢者が約93%、全対象人口に対しては約85%となっている。接種率の向上を図るため、大規模接種センターを設置や専門相談ダイヤルの開設、インターネットの活用により接種勧奨を図る。追加接種も円滑な実施体制の構築に努めている。

## 8 メディカル・デバイス・コリドールの推進について

**問** メディカル・デバイス・コリドー推進センターの活動状況と今後の取り組みは。

**知事答弁** センター開設から700件を超える相談が寄せられ、参入企業数も106社になり既に目標を超え、医療機器生産額の伸びは60億円

に達した。静岡県側と連携を図り、取引の拡大につなげる。また、ISO認証取得や専門人材の確保を支援し、医療機器産業を牽引する企業を育成していく。

## 9 観光産業の回復に向けた取り組みについて

**問** コロナ感染状況を踏まえ本県の観光産業の回復に向けてどのように取り組むのか。

**知事答弁** 県民限定の宿泊割や教育旅行の誘致で10万人泊を超える宿泊予約を獲得した。収益性の高いツアーの販売促進により、観光消費額のアップを図る。また、インバウンド観光の再開に備えたサービスやデジタル技術の活用など将来の観光の発展に向けた投資も行っている。

## 10 果樹産地の競争力強化に向けた基盤整備の推進について

**問** 果樹産地の競争力強化に向けて地域の特長に沿った整備をどのように進めるのか。

**知事答弁** 果樹産地の維持・発展に向け、オリジナル品種の開発やブランド化による販路の拡大はもとより、圃場や農道、かんがい施設の長寿命化など基盤整備を着実に進め、産地の競争力強化を図っている。

## 11 流域治水対策について

**問** 近年全国各地で自然災害が頻発しているがどのように対策を進めているのか。

**知事答弁** 水害の規模に応じた方針や対策を県管理河川の流域ごとに議論を進めることが効果的と考える。雨水を貯留する施設整備や防災まちづくり、避難体制の強化など、流域内の理解を深めつつ、多層的に取り組む。気候変動の影響を考慮した長期的な整備計画の見直しも含め、国に整備促進を働きかけていく。

## 12 いじめ・不登校対策について

**問** 新型コロナの影響で生活環境が変化していることが影響していると考えが県の認識は。

また、ウィズコロナでの考え方も含めどのような対策を取るか県の所見は。

**知事答弁** いじめの認知件数や不登校の児童生徒数の増減は、新型コロナ拡大の影響が大きいと考えている。学校では子供同士の交流機会の確保に努めるとともに、スクールカウンセラー等も積極的に活用する。また、休校時は端末を活用した朝の会の実施や個別指導など、生活リズムを乱さない

取り組みを行う。ネット上のいじめについては、最新の事例を学び、SNSやネットの適切な活用などについての指導を強化する。

## 13 県立高校における職業教育の推進について

**問** 昨年度甲府工業高校に専攻科を開設したが、進路の見込みと今後の取り組みは。

また、職業教育プログラムの取り組み状況は。

**知事答弁** 来春修了予定者は企業へ就職希望する全員が県内に就職する見込み。企業への訪問、オープンキャンパス等で積極的にアピールし、機械電子産業界を支える人材を県下に輩出していけるよう努める。

職業教育プログラムについては、県中小企業家同友会による職業講話や地元企業訪問の実施、ドローンの高度な自由制御プログラムについて実践的に学ぶなど、各校で創意工夫を凝らして取り組んでいる。

## 14 サイバー攻撃の防止と経済安全保障の確立について

**問** 県警察ではどのような対策を講じているのか。

**知事答弁** サイバー攻撃を受け得る事業者は、規模の大小を問わないという状況を踏まえ、先端技術などを扱う事業者を対象にサイバーセキュリティ情報共有会議を設置し、警察本部の専門担当者が技術情報の流出を阻止するための対策や、経済安全保障対策の周知に努めている。



## MEMO グリーン社会

2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする。すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す。積極的に温暖化対策を行うことが、産業構造や経済社会の変革をもたらす、大きな成長につながるという発想。

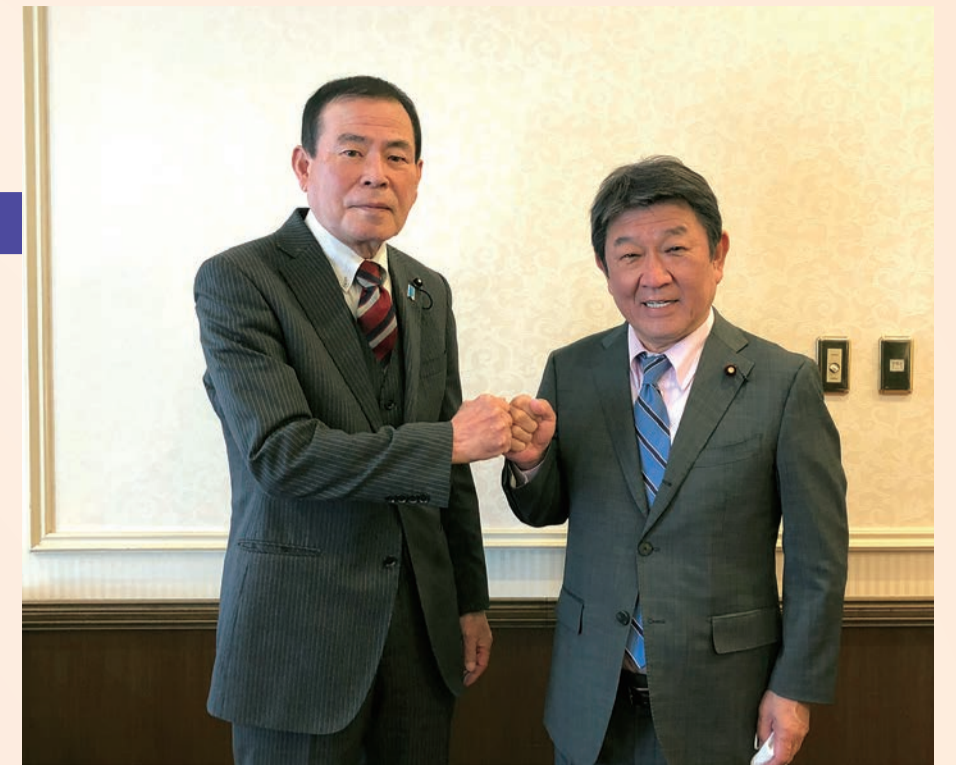
鍵となるのは、次世代型太陽電池、カーボンリサイクルをはじめとした、革新的なイノベーション。環境関連分野のデジタル化によって効果的にグリーン化を進め、経済と環境の好循環をつくり出す。

省エネルギーを徹底し、再生可能エネルギーを最大限導入するとともに、安全最優先で原子力政策を進めることで、安定的なエネルギー供給を確立する。

## 茂木幹事長と面会

令和3年12月4日

自民党山梨県連に来訪した茂木敏充自民党幹事長と面会した。山梨の産業振興などについて意見交換した。



## 農政産業観光委員会 令和3年11月9日



県が東京電力や東しなどと共同で技術開発を進めている、再生可能エネルギーの電力でグリーン水素を製造するプロジェクト「H2-YES」の現場を視察した。これによって化石燃料の利用を低減させることができるという。

## 自民党誠心会 政務調査 (2021年12月20~22日)

広島大学(広島県東広島市)

広島県庁(広島県広島市)

2050年カーボンニュートラル(地球上の温室効果ガスの排出量と吸収量・除去量を均等させること)に向けて、先進的に取り組む広島大学を視察し、グリーン社会を実現するための最先端技術の開発や実用化など、脱炭素社会を実現させるための取り組みを調査した。



新山口駅ターミナルパーク(山口県山口市)

交通結節・アクセス機能の強化を図り、山口市・山口県の陸の玄関としてふさわしい駅空間の形成を目指している新山口駅ターミナルパークを調査した。

